

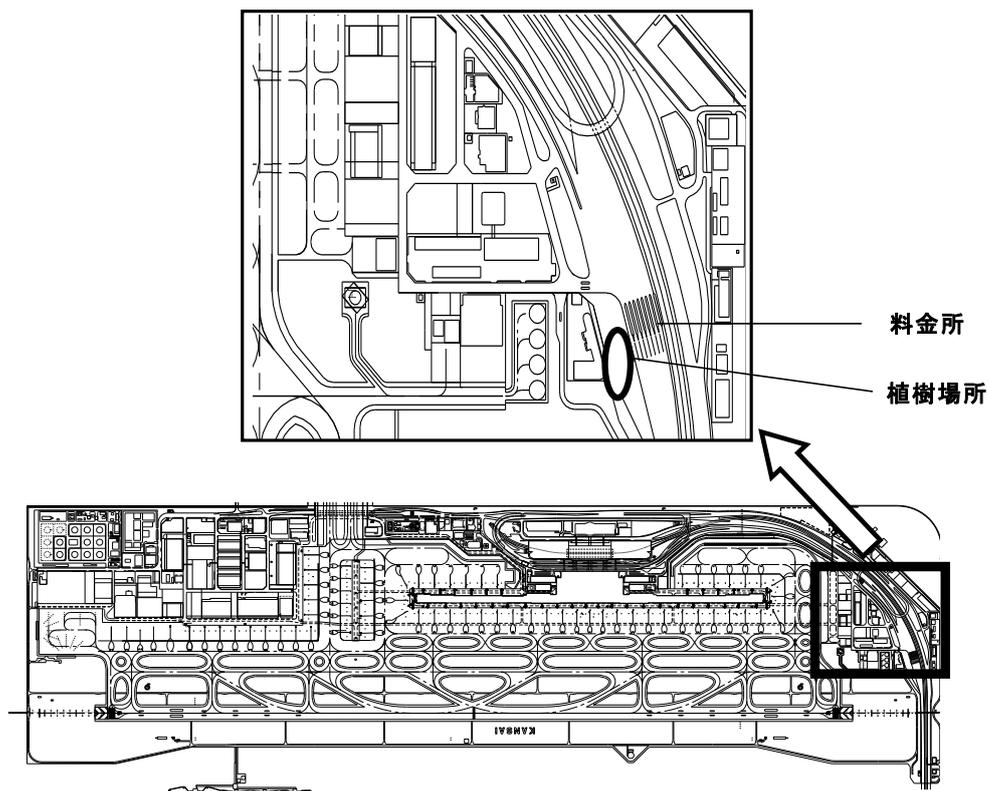


## 「瀬戸内オリーブ基金」で関空を緑化します

関西国際空港では来月（6月）、NPO法人瀬戸内オリーブ基金により、空港内の連絡橋料金所付近（約1,000㎡）を常緑のキョウチクトウ（白花）で緑化します。

これは関西国際空港に緑を増やそうという建築家・安藤 忠雄氏のご提案を受けたプロジェクトで、植栽にかかわる費用を瀬戸内オリーブ基金から支援していただきます。

なお、当社では記念植樹を実施するとともに、同基金の趣旨に賛同し、旅客ターミナルビル内に「瀬戸内オリーブ基金」の募金箱を設置します。



### ※ 瀬戸内オリーブ基金

「豊島から緑を」「瀬戸内に緑を」を合い言葉に、瀬戸内海の島々や沿岸に100万本の樹木を植えることを目的として、安藤 忠雄氏や中坊 公平氏の呼びかけで2000年に設立。2007年にNPO法人化。